



令和2年度 栃木県景観講演会 故郷の風景とその意味について



■日時 令和2年 **11月19日(木)**
午後2時30分～午後4時30分
(受付：午後2時～)

■会場 栃木県総合文化センター
ギャラリー棟 3階 特別会議室

■定員 **100名** **入場無料**

※新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し、中止とする場合には、県HPにおいてお知らせいたします。

講演内容

このたび機会を得て、栃木県の皆さんのお目にかかることになりましたが、以下のような観点から故郷の風景とその意味についてお話してみたいと存じます。

- 故郷の風景を語ることによって、人は、アイデンティティー—言うなれば自分が自分であること—を確認しているということ。
- 故郷の山河を見つめ直し、その風景に癒やされることによって、人は、精神的に行き詰まった状況から抜け出すことができるということ。

見慣れた土地の風景がわたしたちにとっていかに大事なのか、一緒に考えてみたいと思うのです。

講師

齋藤 潮 氏 東京工業大学 環境・社会理工学院 教授

- 1957年山形県鶴岡市生まれ。東京工業大学工学部社会工学科卒業。東京工業大学大学院理工学研究科修了。東京工業大学工学部助手、運輸省港湾技術研究所主任研究官、東京大学助教授、東京工業大学大学院准教授などを経て現職。
- 専門は景観論、地域景観論、公共空間デザイン。
- 主な著書に、日本風景史(共編著)、名山へのまなざし(単著)、景観用語事典(分担執筆)、環境と都市のデザイン(共編著)など。
- 景観行政という点では、山形県、長野県飯山市、東京都目黒区の各景観審議会会長、国土交通省関東地方整備局景観アドバイザー会議座長、静岡県景観懇話会メンバーほか。



申込方法【申込期限：11月9日（月） 先着100名】

- FAXで申し込む場合
チラシの参加申込書に記入し、送信
- 電子メール、電話、来所で申し込む場合
以下のことをお伝えください。
①氏名、②連絡先、③住所、④所属団体名

申込み・連絡先

栃木県 県土整備部 都市計画課 景観づくり担当
(〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20 県庁舎本館14階)
TEL：028-623-2463 FAX：028-623-2595
E-mail：toshikei@pref.tochigi.lg.jp

会場案内



会場：栃木県総合文化センター 3階 特別会議室

〈公共交通機関〉

JR宇都宮駅西口バスターミナル

- ・1番, 2番, 6番, 7番, 11番, 12番, 13番乗り場乗車
→「県庁前」下車、徒歩約3分

〈徒歩〉

- ・JR宇都宮駅西口から徒歩約25分
- ・東武宇都宮駅から徒歩約10分

〈車利用〉

栃木県庁の地下駐車場を御利用いただけます。
(県庁より徒歩約5分)

入口で発行される駐車券については、会場受付まで必ず御持参ください。無料処理をします。

講演会当日の注意事項

- 当日は、新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いします。また、会場での手指のアルコール消毒、検温を実施しますので、ご協力いただきますよう、よろしくお願いします。
- 当日は、換気のため、窓やドアを開けます。服装には十分注意してください。
- スマートフォンをお持ちの方は、事前に新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のインストール及び「とちまる安心通知(栃木県新型コロナウイルス対策パーソナルサポート)」のLINE友達登録をお願いします。

令和2年度栃木県景観講演会（11/19開催） 参加申込書

栃木県 県土整備部 都市計画課 景観づくり担当 宛て FAX：028-623-2595

氏名		
連絡先	TEL：	E-mail：
住所		
所属団体名		

※申込書に御記入いただいた個人情報は、当講演会以外の目的には使用しません。